

道路維持管理 経費削減と省力化に貢献
～最強雑草の葛(くず)がフェンスを超えない 高強力ポリエチレンネット～
つるが絡まない高強力ネットを開発

名称：バリオスネット「つる性強壯雑草(葛)登攀防止ネット」 「特許出願中」

2019年4月26日 NETIS（国土交通省新技術登録）登録商品とし認定されました。

登録NO.「KK-190007A」

葛(くず)と聞いたら、葛湯や葛根湯と薬効で思い出します。葛は生活の中で、実は雑草として私達の目にふれる機会が多くあります。雑草の中でも駆除方法に苦勞するのが、つる性の植物です。葛(くず)は、つるが伸びてフェンスに絡みつき除草の手間を増やし、強力な繁茂で、農作物や植木に悪影響を及ぼしています。

近年は、車道、通学路などの歩道にフェンスを乗り越えて繁茂し、見通しを悪化させ、安全性を低下させて問題となっています。

葛はつるを伸ばし、新たな場所で根を張ると猛烈な繁殖力でその土地を「緑の砂漠化」にしてしまいます。

「緑の砂漠化」とは、葛が大地を覆い他の植物を衰退させ拡大していく事です。

また、葛は下記のようなインフラにも重大な被害を及ぼします。

繁殖地を拡大させない為に「バリオスネット」が活躍します。



葛(くず)で覆われた道路沿い



葛(くず)を刈ってバリオスネット設置



設置後 1年半経過



商品写真「バリオスネット」

葛は、つる性の多年草で地面を這って根を下ろし繁茂します。障害物があっても他のものに巻きついて、10m以上に伸び乗り越えようとしますが、巻きつくものがないと上方へは生長できません。

「バリオスネット」はつるが、フェンスなどに巻きついて生長、繁茂することを抑制します。目合が細かく繊維を熱溶着することで目ズレの心配をなくし、つるが絡みにくい形状を実現しました。

フェンスなどに結束バンドで簡単に設置でき、約10年の耐候性を有している為、除草作業などの大幅な費用削減や省力化が見込めます。

兵庫県では2019年6月～9月に、カメムシの大量発生の恐れがあり注意報が出されています。異常発生の原因として、クズの大量発生もかかわっています。

カメムシは葛等や豆類に生息する為、生育場所が増える事で大量発生します。

この事から「バリオスネット」で葛を抑制する事が必要と思われれます。

今後は、「バリオスネット」を利用し、獣害対策にも取り組む予定です。



小泉製麻グループ

<取材・資料に関してのお問合せ先>

株式会社小泉ビジネスソリューション 広報担当：篠原 麻裕子 E-Mail : shinohara@koizumi-jm.jp

電話 : 078-841-4142 Fax : 078-841-4145

HPアドレス : <https://koizumi-bs.co.jp/> HP新設しましたので、是非ご覧下さい。

住所 : 〒657-0864 兵庫県神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号